

牛由来アプロチニン、組換え

Cat. No. NATE-1892

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 アプロティニンは、トリプシン、キモトリプシン、カリクレイン、プラスミンを阻害する競合性セリンプロテアーゼ阻害剤です。アプロティニンは酵素の活性部位と安定した複合体を形成し、これをブロックします。結合はほとんどのアプロティニン-プロテアーゼ複合体において可逆的であり、 $\text{pH} > 10.0$ または < 3.0 で解離します。効果的な濃度はプロテアーゼと等モルです。

別名 トリプシン阻害剤; **9087-70-1**; アプロチニン; トラザイロール

製品情報

種	牛の肺
由来	E. coli
形態	パウダー
CAS登録番号	9087-70-1
純度	SDS-PAGEによる単一バンド (≥92%)
活性	> 3.0 EPU/mg タンパク質
単位定義	1つのトリプシン阻害剤単位 (EPU) は、 $\text{pH} 8.0$ 、 25°C で1秒あたり $1\mu\text{mol}$ のN-ベンゾイル-L-アルギニンエチルエステル塩酸塩 (BAEE) を加水分解する1つのトリプシン単位の活性を阻害します。アプロチニンの各EPUは1,800 KIUに相当します。

保管・発送情報

保存方法 リコンビナントアプロチニンは、密閉容器に入れて -20°C 以下で保存する必要があります。24ヶ月間安定しています。